



審査委員長会議における制度に関する意見

平成22年10月26日
社会保険診療報酬支払基金

審査委員長会議(平成22年9~10月)における制度に関する意見

- 審査委員会が面接懇談等を通じて医療機関を指導する権限を強化すべき。
- 地方厚生局は、医療機関に関する支払基金の情報提供に適切に対応すべき。
- 地方厚生局は、審査に関する支払基金の見解を尊重すべき。
- 生活保護については、審査機関と実施機関とが連携すべき。
- 医療保険制度については、医療の地域差や審査の差異よりも複雑な診療報酬点数表の方が問題。
- 保険医に対する保険診療ルールに関する教育を徹底すべき。
- 製薬企業に対し、新薬の効能・効果の記載を分かりやすく改善するよう、働き掛けるべき。